

【必要壁量の目安】（参考）

概略検討を行う際の参考として検討する建物の階数、壁仕様毎に壁量の目安を下記に示す。

・2階建て：NWパネルの場合

階	壁仕様	必要壁量（P/㎡）
2	NWパネル（@150）＋強化せっこう	0.080
1	NWパネル（@100）＋強化せっこう	0.108

・2階建て：BUR鋼板の場合

階	壁仕様	必要壁量（P/㎡）
2	NWパネル（@100）＋強化せっこう	0.051
1	BUR鋼板 t =1.2	0.063

3階建て：NWパネルの場合

階	壁仕様	必要壁量（P/㎡）
3	NWパネル（@150）＋強化せっこう	0.100
2	NWパネル（@150）＋強化せっこう	0.154
1	NWパネル（@125）＋強化せっこう	0.172

・3階建て：BUR鋼板の場合

階	壁仕様	必要壁量（P/㎡）
3	NWパネル（@150）＋強化せっこう	0.076
2	BUR鋼板 t =1.2	0.080
1	BUR鋼板 t =1.2	0.102

・4 階建ての場合

階	壁仕様	必要壁量（P/㎡）
4	NWパネル（@150）＋強化せっこう	0.12～0.16
3	NWパネル（@100）＋強化せっこう	0.171
2	BUR鋼板 t =1.2	0.2～0.234
1	BUR鋼板 t =1.2	0.2～0.234

「使用方法」

- ・上記の必要壁量は各階の床面積に対する壁量の目安を示しており、「必要壁量 x 床面積」として壁量を計算する。

（例）

- ・3階建て「500㎡ x 3＝延床1500㎡の建物」をNWパネル仕様で検討する場合

・各階床面積：500㎡

3階：0.100P/㎡ x 500㎡ =50P ⇒ X、Y方向共に50P以上必要

2階：0.154P/㎡ x 500㎡ =77P ⇒ X、Y方向共に77P以上必要

1階：0.172P/㎡ x 500㎡ =86P ⇒ X、Y方向共に86P以上必要